

授業科目名	一般理系総合演習 I	開講年次	3 年次以上	単位数	1
サブタイトル	国家一般職, 地方上級, 市役所等の 一般行政職公務員採用試験の合格を目指す (I)	担当者	桜井 典章		
講義概要	<p>【概要】 国家一般職, 地方上級, 市役所等の一般行政職公務員採用試験の過去問をベースに, 問題演習を行う。具体的には, 授業ごとに, 模擬試験形式の問題を 50 分程度で問題演習し, 残りの時間 (40 分程度) で解答・解説を行う。模擬試験の対象範囲は, 「数的推理」, 「判断推理 (空間把握を含む)」, 「資料解釈」, および「自然科学 (数学・物理・化学・生物・地学)」である。</p> <p>【到達目標】 国家一般職, 地方上級, 市役所等, 一般行政職公務員採用試験に合格する水準の学力を習得する。</p>				
履修条件	真剣に, 一般行政職公務員採用試験合格を目指す者。必ず, 第 1 回目の講義に出席すること。				
教科書・参考書	<p>【教科書】 『国家一般職 教養試験 過去問 500』 (実務教育出版), 『受験ジャーナル』 (実務教育出版)</p> <p>【参考書】 『地方上級 教養試験 過去問 500』, 『東京都・特別区 教養・専門試験 過去問 500』, 『市役所上・中級 教養・専門試験 過去問 500』 (実務教育出版) 『本試験 過去問題集 国家一般職 (大卒程度・行政)』, 『本試験 過去問題集 東京都 I 類 B』, 『本試験 過去問題集 特別区 I 類 (事務)』 (TAC 出版)</p>				
授業回数	授業内容				
1	実力診断, テストゼミ				
2	模擬試験 (1)				
3	模擬試験 (2)				
4	模擬試験 (3)				
5	模擬試験 (4)				
6	模擬試験 (5)				
7	模擬試験 (6)				
8	中間演習, テストゼミ				
9	模擬試験 (7)				
10	模擬試験 (8)				
11	模擬試験 (9)				
12	模擬試験 (10)				
13	模擬試験 (11)				
14	模擬試験 (12)				
15	期末演習, テストゼミ				
評価方法	中間演習, 期末演習				
評価基準	中間演習 (100 点), 期末演習 (100 点) の合計 200 点中, 140 点以上				
その他	毎回, テーマを定めて重点解説を行う。受講者は, 「数的処理」や「自然科学」のテキストを持参して, 演習・解説に活用してほしい。				